

。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 6. 17

下水道機構の『新技術情報』 第96号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。

沖縄では早くも梅雨明けをしたようです。こちらはまだ梅雨半ばですが、蒸し暑さでバテていませんか。そんなときはウリ科の野菜がいろいろのどか。熱を下げる効果があって、とくに冬瓜は漢方に用いられるほど利尿作用があり、むくみ取りや夏バテ対策にいいのだそうですよ。冬の瓜と書きますが、夏野菜なのですね。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第96号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・6月の技術サロンは国土技術政策総合研究所下水道研究部の小川下水道研究室長をお迎えして開催しました
- ・まだ間に合います！6/27(木)開催の『設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会』参加申込受付中！

■機構の動き

- ・今週は、6/19(水)に評議員会を、6/20(木)に審査証明委員会を開催します

■Tea Break

- ・私の週末野外活動 (研究第一部 N.K.さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・本日、まる子はお出かけのためお休みします

■国からの情報

- ・6月14日付、下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。○。

●6月の技術サロンは国土技術政策総合研究所下水道研究部の小川下水道研究室長をお迎えして開催しました

今回のテーマは、「B-DASH (管渠マネジメントシステム技術)」でした。B-DASHについて

では、5月20日、国土交通省において「下水汚泥バイオマス発電システム」と「管渠マネジメントシステム」に係る革新的技術の実施事業が選定され、特に管きよは、B-DASH初めてのテーマです。

今回のサロンでは、小川室長に管渠関係を中心に講演いただきました。小川室長は、当機構に副部長として在籍されたこともあり、その当時のお話から始めて、B-DASHについて分かりやすく講演いただきました。現在、維持管理の必要性が叫ばれ、まずはデータベースという風潮があるそうですが、そのあとのフォローが重要とお話をいただきました。

さて、次のサロンは、7月11日（木）17:00から18:00。ゲストには国土交通省下水道部下水道管理指導室の澤田補佐をお迎えして「包括的民間委託」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！

お申し込みは機構ホームページから→

<http://www.jiwet.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●まだ間に合います！6/27(木)開催の『設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会』参加申込受付中！

設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会への参加者募集中です！

大勢の方の参加をお待ちしております。会場は広いので、皆様お誘いあわせのうえ是非ご参加ください！

日時：6月27日（木）10:30～15:50

（10:00～開場・受付開始、午後からの参加受け付けは12:30～開始）

場所：銀座ブロッサム（銀座中央会館）ホール（東京都中央区）

内容：午前の部 活動報告会（機構各部長より）

午後の部 記念講演会（ゲストによる記念・特別講演）

記念・特別講演ゲスト：中央大学工学部人間総合理工学科 教授 石川幹子氏

ジャーナリスト アリス・ゴードンカー氏

国土交通省水管理・国土保全局下水道部長 岡久宏史氏

司会：2013ミス日本「水の天使」 横山理沙

※午前、午後だけの参加も可能です。詳細と参加申し込みは下記まで

<http://www.jiwet.jp/trainings/seminarsp>

。。。。

機構の動き （機構の行事予定です）

。。。

◎第2回 評議員会

6月19日(水)13:00～15:00@下水道機構8階特別会議室

議題：平成24年度 事業報告・財務諸表等

◎平成25年度 第1回 審査証明委員会@下水道機構8階特別会議室

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○「バイオマス産業都市」に新潟市選定！！【下水道企画課】

○下水道に関連するTV放映予定について【下水道事業課】

●官学連携でスクリーニング調査用ロボットを開発中です！【北海道苫小牧市】

●三宝下水処理場のアジサイ一般公開を4年ぶりに再開！【堺市】

○「バイオマス産業都市」に新潟市選定！！【下水道企画課】

6月11日（火）に開催されたバイオマス活用推進会議（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の担当副大臣・政務官で構成）において、バイオマス産業都市の第一次選定地域として8地域が決定されました。このうち、新潟市の構想は、下水処理施設を拠点とする多種バイオマスとの混合消化事業と植物由来廃棄物の徹底活用事業を軸に、「田園型環境都市新潟」の実現を目指すものです。

昨年9月に策定された「バイオマス事業化戦略」では、下水処理場を地域バイオマスの活用拠点として推進することが位置づけられており、このモデルの一つとなることが期待されます。

http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/bioi/130612_1.html

○下水道に関連するTV放映予定について【下水道事業課】

TBS「夢の扉+」で「次世代コンクリートで土木の夢を伝える～大分工業高等専門学校・一宮一夫～」と題する番組が放送予定です。従来のセメントコンクリートが抱える「酸に弱い」という弱点を克服し、強酸性の温泉地や硫酸腐食が懸念される下水道施設などでの需要を期待する次世代コンクリート「ジオポリマー」の開発に情熱を傾ける大分高専の一宮教授と若者たちの奮闘の日々に密着した番組となるようです。

・放送予定日：6月16日（日）18：30～18：54

<http://www.tbs.co.jp/yumetobi-plus/>

●官学連携でスクリーニング調査用ロボットを開発中です！【北海道苫小牧市】

北海道苫小牧市には、約1,500kmの下水道管路があり、その約4割が布設後30年を経過しています。現在行っているテレビカメラ調査は、1m当り単価約2,100円、年間20～30kmのペースで行っていますが、1,000km以上が未調査となっています。そこで、低コストでのスクリーニングと調査期間の短縮を図るために、苫小牧工業高等専門学校の奈須野教授の研究チームが開発した自走式無線探索ロボットを調査に応用しようとしています。自走式無線探索ロボットは、災害発生時の行方不明者捜索や被災家屋の床下調査等を目的として開発されました。特徴は、市販のラジコン車をベースに、無線LANによりゲーム用のコントローラーで本体の操縦やカメラの操作を行うことができ、初期製作費は約12万円ととても安価になっています。現在、研究チームと共に実証実験を行っており、小型化、防水化、電波環境等の改良を進めています。地元紙で紹介された実証実験の記事もご覧ください。

<http://www.tomamin.co.jp/2013t/t13051501.html>

●三宝下水処理場のアジサイ一般公開を4年ぶりに再開！【堺市】

堺市三宝下水処理場では6月6日（木）～9日（日）に、処理水で育てたアジサイの一般公開を行いました。アジサイ一般公開は阪神高速大和川線の工事とこれに伴う処理施設移転工事のため、平成22年から中止していましたが、市民の皆様から早期再開のご要望があったことや、移植したアジサイが50種800株を超えたこともあり、工事中ではありますが今回4年ぶりに一般公開を再開することとなったものです。

期間中は一般公開にあわせて、上下水道局のマスコットキャラクター「すいちゃん」も登場し、またバレーボールプレミアリーグで優勝した「堺ブレイザーズ」のサイン入りボールを展示するなど、地域と一体となった下水道事業のわかりやすいPRを行い、好評をいただきました。一般公開の状況についてはこちらをご覧ください。

<http://water.city.sakai.lg.jp/osirase/250617-azisai.html>

なお、三宝下水処理場の処理施設移転工事は今年度中に完了し、最新鋭の高度処理施設が供用を開始します。これにあわせて国内最大規模の膜分離活性汚泥法は三宝での役割を終える予定です。

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■NP021 世紀水倶楽部主催研究集会の開催について【NP021 世紀水倶楽部】

(7月19日開催)

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

→5月10日掲載

■設立20周年及び公益財団法人移行記念講演会の開催について【下水道機構】

(6月27日開催)

<http://www.jiwet.jp/trainings/seminarsp>

→5月31日掲載

■「あなたの街の下水道」フォトコンテストの実施について【日本下水道協会】

(7月12日まで募集中)

<http://www.jswa.jp/wp/wp-content/uploads/2013/06/8a8f2377e2f602895538cebee840ba03.pdf>

→6月7日掲載

=====

【参考情報】

◆仙台市 藻類利用、生活排水から油 技術開発実験室が開所 <6/7 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=30191&oversea=0>

◆2千ベクレル以下の下水汚泥焼却 民間処分を開始 <6/8 下野新聞>

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/top/news/20130607/1061583>

◆写真でマンホールの変遷紹介 <6/9 中国新聞>

<http://www.chugoku-np.co.jp/News/Tn201306090103.html>

◆水害の怖さ、過去に学ぶ 長岡京でパネル展 <6/9 京都新聞>

<http://www.kyoto-np.co.jp/local/article/20130609000042>

◆雨水ためて防ぐ水害 <6/12 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kyoto/news/20130611-0YT8T01635.htm>

◆フィリピン、課題の水事業に商機 三菱商事系などが投資加速 <6/12 SankeiBiz>

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/130612/mcb1306120800024-n1.htm>

◆下水処理の「消化ガス」で発電へ 福井市 <6/13 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/fukui/20130613/CK2013061302000018.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニューズレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>
